

JOCエリートアカデミーだより



【JOCエリートアカデミー】 平成28年度修了式

今回で6回目となるJOCエリートアカデミー修了式が3月19日(日)に味の素ナショナルトレーニングセンター小研修室で行われ、13名が修了生として新たなスタートを切りました。

式には修了生11名(2名は競技の都合により欠席)の他にJOC、スポーツ庁、日本スポーツ振興センター、北区、各競技団体、学校関係者、保護者が出席しました。

平岡英介JOC専務理事による主催者挨拶に始まり、修了生紹介、スポーツ庁競技スポーツ課の先崎課長の来賓代表挨拶、その後11人に対して修了証が授与されました。

次に、在校生を代表して伊藤君(水泳/飛込)が壇上に上がり、修了生との思い出や今後の活躍を期待した内容のメッセージを送りました。続いて修了生の11名の決意表明が行われ、コーチとの思い出や両親への感謝の気持ち、これから進む道への意気込みや抱負などを語りました。

その後、会場をSAKURA Diningに会場を移し、送別会が開催されました。これからリーダーとしてアカデミーを引っ張っていくことになる高校2年の竹内さん(卓球)と脇田さん(フェンシング)が進行役を務めながら行なわれました。入校時の思い出の映像やアカデミー生からのメッセージなどスクリーンに映し出され、盛り上がりました。修了生はこれまでお世話になったNTC関係者SAKURA Diningスタッフ、教育プログラム講師と思い出話などに花を咲かせていました。

最後に修了生と保護者からスピーチ、プレゼントの贈呈と続き和やかな雰囲気の中で会が終了しました。

6回目を迎えた修了式と送別会ですが、回を追うごとにJOCエリートアカデミーとしてのスタイルが確立されてきているように感じます。特に送別会では、競技や学年を超えて和やかな交流の輪が広がっていったことは、新たな伝統となると思います。



写真:アフロスポーツ

【レスリング】 クリッパン国際レスリング大会

2月17日から19日までスウェーデン・クリッパンで行われた「クリッパン女子国際大会」に、須崎さん(安部学院高)と鏡さん(稲付中)が出場しました。

カデット70kg級に出場した鏡さんは1回戦から準決勝までの4試合全てをテクニカルフォールで勝利し、決勝に進出。決勝でもAlena Petrova選手(RUS)を12対2の大差で破り、優勝を果たしました。鏡さんにとって、ヨーロッパでの試合ははじめてでしたが、自分の力を発揮し優勝できたことは大きな自信となりました。

また、シニア48kg級の須崎さんは、カデットで3年連続優勝を果たしており、また1月にロシアで開催されたヤリギン国際大会で優勝していたことから、いつも以上に周囲から注目を集めていました。

2回戦で2015年世界3位のJessica Blaszka選手(NED)を破り、準決勝ではAnna Lukasiak選手(POL)に4点を奪われましたが、その後気持ちを切り替え14対4で決勝に進出。決勝ではパンアメリカン・チャンピオンでリオデジャネイロ・オリンピック代表のJasmine Mian選手(CAN)をテクニカルフォールで勝利し、ヤリギン国際に続いての連覇を果たしました。

その後2日間の国際合宿が開催され、各国のレスラーと充実した練習を行なうことができました。

【フェンシング】 ワールドカップスペイン大会

2017年ジュニア女子サーブルワールドカップスペイン大会がセゴビアで開催されました。今大会には高嶋さん(帝京高3年)が、膝の怪我を克服し出場しました。

高嶋さんは膝のコンディションがまだ100%には戻っていない状態でしたが、予選リーグを5勝1敗と好成績で勝ち抜きました。決勝トーナメントでは2回戦、3回戦を確実に勝利し、ベスト16でPODPASKOVA選手(RUS)に惜しくも敗れましたが、11位という成績をおさめました。

怪我の治療のため、約10ヶ月と長いブランク後の大会でありましたが、ベスト16に進出できたことは、今後につながる大きな収穫となりました。

【JOCエリートアカデミー】 社会体験活動

社会体験活動が2月5日に、15名のアカデミー生が参加して行なわれました。今回は東京都大田区の羽田空港近くにあるヤマトグループの「羽田クロノゲート」を訪問しました。

「羽田クロノゲート」はヤマトホールディングス最大級の総合物流ターミナルで、一つひとつの荷物が高速のコンベアで流されながら、最新機器のよって送り先ごとに選別されていく様子や、それを管理する集中管理室などを見学することができます。

アカデミー生たちは自分のところに送られてくる荷物が、どのような経路で自分の手元に届くのかが判り、感動していました。

今年度JOCエリートアカデミーに入校した鏡優翔さん(レスリング:稲付中3年)は次のような感想を寄せています。

「私が社会体験活動で羽田クロノゲートに行き学んだことは“当たり前”とは誰かが作っているということです。離れて暮らしている両親に荷物を送ったり、送ってもらったりすることを当たり前のことだと思っていました。でも羽田クロノゲートで多くの荷物を大切に確実に届けられる様子を見て、これからは当たり前のことを当たり前と思うのではなく、誰によって当たり前が作られているかを考えながら、そして、感謝しながら生活していきたいと思います。」

【JOCエリートアカデミー】 英会話

毎週実施している英会話教室の最終回として英語での「プレゼンテーション(意見発表)」が2月16日と18日の2回実施されました。

アカデミー生たちは「フェアプレイ」というテーマに沿い、試合でのフェアプレイの大切さや、アンチドーピングとの関係など様々な内容で自分の意見を発表しました。

発表時間は一人平均1~2分でしたが、中には3分を越える発表もありました。また、競技の都合で出席できないアカデミー生については、事前にビデオ撮影を行ないその映像をクラスの中で流し、共有しました。

南條さん(安部学院高2年)は、「I want to constantly fight humbly to become a true champion. I want to be a player who is cheered on by a lot of people and can be blessed by many people.(私は、真のチャンピオンになるために常に謙虚に戦いたい。多くの人から喝采を受け、祝福される選手になりたい。)」と締めくくっていました。

参観したコーチングスタッフからは「英会話プログラムの集大成である『プレゼンテーション』を聴き、その成長に感激し、アカデミー生の英会話への前向きな取り組みが着実に成果を挙げていることを実感した。各選手が自分の立場からフェアプレイの精神を十分理解した内容で、長文をスラスラと発表し、締め「Thank you!」は、皆とても誇らしげで爽やかな笑顔であった。」などの感想がありました。

英会話教室は1回1時間で年間30回という限られた中で実施していますが、英会話の必要性を再度認識し、今後も頑張ってもらいたいと思います。

【主な大会予定】

【レスリング】

- ◆全国高校選抜大会
- ・参加者:榊
- ・日程:3/28-29
- ・会場:新潟県

【卓球】

- ◆第21回ジャパントップ12
- ・参加者:張本、平野
- ・日程:3/4
- ・会場:代々木第2体育館

【フェンシング】

- ◆世界カデフェンシング選手権
- ・参加者:吉田、月野
- ・日程:3/30-4/6
- ・会場:ブルガリア

【水泳/飛込】

- ◆全国JOCジュニアオリンピックカップ
- ・参加者:近藤
- ・日程:3/25-26
- ・会場:東京辰巳国際水泳場

【ライフル射撃】

- ◆全日本ライフル射撃選手権大会
- ・参加者:清水、大塩、上田、井浦
- ・日程:3/18-19
- ・会場:静岡県
- ◆全国高等学校ライフル射撃選抜大会
- ・参加者:清水
- ・日程:3/25-27
- ・会場:神奈川県

【JOCエリートアカデミー】

- ◆平成29年度入校式
- ・日程:4/2
- ・会場:味の素ナショナルトレーニングセンター
大研修室

JOCエリートアカデミーだよりは以下のHPでもご覧いただけます。
<http://www.joc.or.jp/training/ntc/eliteacademy>

公益財団法人 日本オリンピック委員会
JOCエリートアカデミー事業
〒115-0056 東京都北区西が丘3-15-1
味の素ナショナルトレーニングセンター
TEL:03(5963)0355/FAX:03(5963)0356